



2025年2月19日

第6回 ESG ファイナンス・アワード・ジャパン テーマ別賞（ネイチャーポジティブ賞） 受賞について

農林中央金庫（代表理事理事長：奥和登、以下「当金庫」）は環境省が実施する第6回 ESG ファイナンス・アワード・ジャパンにおいて、テーマ別賞（ネイチャーポジティブ賞）を受賞しました。

本アワードは、ESG 金融または環境・社会事業に積極的に取り組み、インパクトを創出した機関投資家、金融機関、企業等の先進的取組みを対象とし、広く社会で共有することで、ESG 金融の普及・拡大につなげることを目的としたもので、2019 年度から環境省が実施しているものです¹。



当金庫は、2024年3月にリリースした Climate & Nature Report（CNレポート）を軸とした“気候”と“自然”への統合的なアプローチの実践が評価され、テーマ別賞（ネイチャーポジティブ賞）を受賞しました（受賞理由等は注1の環境省リンクを参照ください）。なお、当金庫は本賞の初受賞企業となります（ネイチャーポジティブ賞はカーボンニュートラル賞、サーキュラーエコミー賞と並び、テーマ別賞のひとつとして昨年度から設置されていましたが、ネイチャーポジティブ賞は対象企業がありませんでした）。

当金庫は、「持てるすべてを『いのち』に向けて。～ステークホルダーのみなさまとともに、農林水産業をはぐくみ、豊かな食とくらしの未来をつくり、持続可能な地球環境に貢献していきます～」をパーパス（私たちの存在意義）として掲げ、農林水産業を基盤とする協同組織として、自らのビジネスが自然資本・生物多様性に立脚していると認識しています。こうした認識の下、自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）のタスクフォースメンバーとしての開示提言の策定、お客様に対する農林水産業由来のカーボンプレジット等のソリューション提供まで、自然領域の取組みに幅広く注力しています。

今後も当金庫はステークホルダーの皆様とともに、ネイチャーポジティブの実現はじめ様々な環境・社会課題の解決に取り組んでまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】
農林中央金庫 コーポレートデザイン部 広報コミュニケーション班
（宮澤・藏方） Tel: 03-6362-7172

¹ 本アワードの概要や受賞企業は環境省 HP を参照ください (https://www.env.go.jp/press/press_04428.html)